

仙白園プロジェクト

通信 No. 25



ハクリン

「仙白園プロジェクト・人」は、若者を中心に、仙台白菜などを畑で育てることを通して、様々な人たちと交流しながら、参加者の活動を社会・地域につなげることを目指しています。



ハクタイ

4 月 1 2 日に今年度第 1 回目の活動を行いました。今年度の活動、目当てについて話し合いました。



新メンバーも加わったので、自己紹介のあと仙白園プロジェクト発足のきっかけなどの説明がありました。

【活動内容】

○畑で野菜を育てる

- ・5 月～ 7 月 枝豆, ジャガイモ
- ・8 月～12 月 仙台白菜

○収穫した作物の活用について考える

- ・収穫祭の企画, 運営 (夏・冬)

○地域の魅力発信

- ・まち歩き, マップ (情報誌) 作成

○地域行事のボランティア

- ・広瀬川で遊ぼう (ダンボールで遊ぼう)
- ・東六郷フェスティバル・東六郷夏まつり (東六郷小学校)
- ・秋だみんなで芋煮会 (七郷市民センター)

【活動の目当て】

地域と出会い

地域で学び

地域を伝える

～楽しさを共有する～



仙台白菜と野々島との関係についてお話をいただきました。



ハクリン

次回の活動は、4 月 1 8 日 (土)
畑の整備とジャガイモの定植です。



ハクタイ

平成 27 年 4 月 25 日 仙台市若林区中央市民センター



仙白園プロジェクト

通信 No. 26



「仙白園プロジェクト・人」は、若者を中心に、仙台白菜などを畑で育てることを通して、様々な人たちと交流しながら、参加者の活動を社会・地域につなげることを目指しています。

4月18日に予定していたジャガイモの定植ですが、天候の影響で25日に行いました。11名の方に参加いただき、「メークイン」、「きたあかり」、「アンデス」、「男爵イモ」の4種類のジャガイモを植え、排水路の掘りなおしも行いました。作業後は、参加者の皆さんでお茶のみをしながらおしゃべりに花が咲きました。



久しぶりに土にさわりました。みなさんにいろいろと教えていただきながら楽しく進められて良かったです。



身体を動かしてすがすがしい気分になりました。これからの成長と収穫が今から楽しみです。



久しぶりに外で汗を流して作業して気持ちよかったです。



和やかな雰囲気だったので、良かったです。今年もユニークな人がいて面白そうです。

仙台市若林区中央市民センター

TEL:022-282-1173 FAX:022-282-1180

平成 27 年 5 月 9 日 仙台市若林区中央市民センター



仙白園プロジェクト

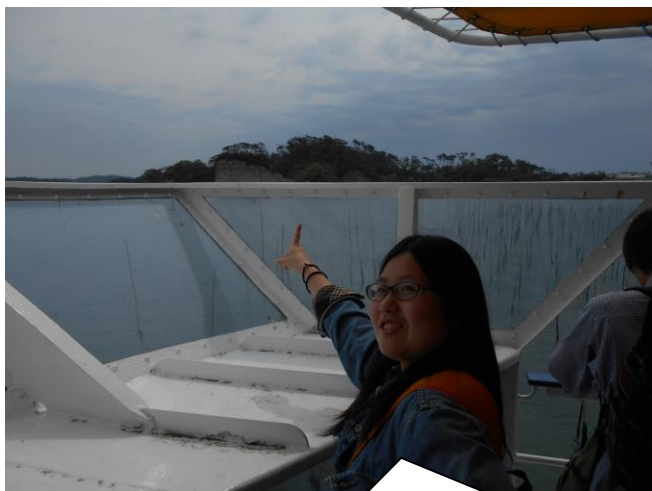
通信 No. 27



「仙白園プロジェクト・人」は、若者を中心に、仙台白菜などを畑で育てることを通して、様々な人たちと交流しながら、参加者の活動を社会・地域につなげることを目指しています。

ハクティ

仙台白菜について理解を深めるため、今年も塩竈浦戸諸島の「野々島」ツアーに行ってきました。参加者は9名でしたが、白菜畑を見たり、野々島自然塾の方の話を聞いたり、参加者の月本さん・斎藤さんの案内のもと、野々島を満喫してきました。



最初に白菜の種を採取した「馬放島」です



まずは船着き場で記念撮影



本日の案内役・月本さんから白菜について説明を聞きました。



菜の花は終わっていましたが、花が終わった後の白菜の様子を見ることができました。

〔参加者の感想〕

今日はとても充実した1日でした。若林区中央市民センターと白菜の関係と野々島の関係が深く理解でき、今後の仙白園の活動に生かして、実になりました。

また、島民の皆さんのお話を多く聞くことができ、震災後の活動やこれからどうすればいいのか、私たち若者が考えていかなければならないのだと再確認しました。また、たくさんの人々のお話を聞いて、今まで知らなかったことを知ることが、大切だと感じました。



野々島自然塾のやっちゃん、としちゃん、島の住民の遠藤さんからお話を伺いました。



島の学校「浦戸小中学校」も教頭先生に案内していただきました。



帰りの船は、部活動を終えた浦戸中学校の生徒さんたちと一緒にになりました。



野々島からセンターに戻った後に、地域の農家 沼田さんの指導のもと、枝豆（玉すだれ）の種をまきました。次回はこの枝豆の苗を植えます。

平成27年 5月23日(土) 仙台市若林区中央市民センター

仙白園プロジェクト

通信No. 28



ハクリン



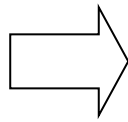
ハクタイー

「仙白園プロジェクト・人」は、若者を中心に、仙台白菜などを畑で育てることを通して、様々な人たちと交流しながら、参加者の活動を社会・地域につなげることを目指しています。

5月23日(土)に14名が参加し、枝豆(玉すだれ)とカボチャ(白爵)の苗を植えました。暑い日になりましたが、お話をしながら和やかに作業が進みました。8月の収穫が今から楽しみです。



〔5月9日野々島ツアー後の枝豆の種まき〕



2週間前の豆が立派に成長しているのには驚きました。



去年に比べ苗が短かったなので、定植しやすかったです。



上手に植えることができたので収穫が楽しみです。草刈りもしたいと思いました。



今年はカボチャの苗も植えました。品種は「白爵」。白色の“すべすべ”の果皮と“ほくほく”の果肉。心形のカボチャです。養種園を創った伊達邦宗伯爵にちなんで植えてみました。



一苗、一苗ていねいに水をまきました。
炎天下の中でしたが、収穫の楽しさを思い浮かべながら作業しました。



ハクテー



ハクリン

みなさん、お疲れ様でした。



仙白園プロジェクト

通信 No. 29



ハクリン

「仙白園プロジェクト・人」は、若者を中心に、仙台白菜などを畑で育てることを通して、様々な人たちと交流しながら、参加者の活動を社会・地域につなげることを目指しています。



ハクタイ

6月14日の活動は、今後の仙白園についてや養種園についての思い出など参加者の方々からお話を伺いました。話し合い後は、畑に出て、指導をいただいている地域の農家の沼田さんから、現在の生育状況を説明していただきました。どの作物もすくすくと育っており、来月の試食会が楽しみです。

大学1年生の新メンバーが加わりました!

仙白園は高校に通っていた頃から興味がありました。様々な活動で地域貢献ができればと思います。



【えだまめの畝周りの雑草を取っています】



【カボチャ生育状況確認中】

じゃがいもも順調に育っています。



ハクリン



ハクタイ

平成 27 年 7 月 11 日 仙台市若林区中央市民センター

仙白園プロジェクト

通信 No. 30



ハクリン

「仙白園プロジェクト・人」は、若者を中心に、仙台白菜などを畑で育てることを通して、様々な人たちと交流しながら、参加者の活動を社会・地域につなげることを目指しています。



ハクタイ

7月11日の活動は、ジャガイモ各種（メークイン、きたあかり、アンデス、男爵イモ）を収穫し、調理実習室・和室に移動して取れたてのジャガイモをみんなで試食しました。また、高橋信壮先生はじめ明成高等学校の調理科の生徒さんたちも研修の途中に立ち寄られ、仙白園のメンバーと交流がありました。



【こんなに大きく育ちました】



【まだ土の中から出てくる…】



【ていねいに洗いました】



【種類が混ざらないように収穫しました】



【カボチャ（白爵）もすくすく育っています】



ジャガイモの収穫から試食まで貴重な経験でした。ジャガイモそれぞれの味を楽しむことができました。



【明成高等学校調理科のみなさん】



ハクリン



ハクタイ

平成 27 年 8 月 8 日 仙台市若林区中央市民センター

仙白園プロジェクト

通信 No. 31



「仙白園プロジェクト・人」は、若者を中心に、仙台白菜などを畑で育てることを通して、様々な人々と交流しながら、参加者の活動を社会・地域につなげることを目指しています。

8月8日(土)の活動は、白菜の種をまきました。品種は「冬の祭典」、「黄皇」、「オリンピア」、「松島純二号」の4種類です。次回の9月13日(日)の苗植えまで、農業の指導をいただいている沼田さん宅で育てていただきます。白菜の種まきの後はジャガイモと枝豆の収穫をしました。種類ごとに分けて袋詰めをした後、調理実習室・和室に移動して取れたての枝豆を試食しました。



【白菜の種まき】一粒ずつ丁寧にまきました



【ジャガイモ収穫】まだあった！



【枝豆収穫】バケツ2ついっぱいになりました



【袋詰め】4種類のジャガイモと枝豆入り！



大学1年生の新メンバーが加わりました！

【試食】お味はどう？

白菜も順調に育ってくれればと思います。

平成 27 年 9 月 13 日 仙台市若林区中央市民センター

仙白園プロジェクト

通信 No. 32



「仙白園プロジェクト・人」は、若者を中心に、仙台白菜などを畑で育てることを通して、様々な人たちと交流しながら、参加者の活動を社会・地域につなげることを目指しています。

9月13日(日)の活動は、白菜の苗植えをしました。先月の種まき後、農業の指導をいただいている沼田さん宅で育てていただいた苗を4つの種類ごとに一つ一つ丁寧に植えました。その後、調理実習室・和室に移動して先月収穫したじゃがいも“メイクイン”を使って「肉じゃが」をつくりました。学生メンバーが地域の方から教えていただきながら、2種類の味付けの「肉じゃが」をつくり、みんなでおいしくいただきました。



白菜の定植は土がやわらかなので、スムーズに植えることができました



肉じゃがづくりは大量でしたが、おいしくいただきました。



左側はしょうが入りです

カボチャ「白爵」です！



平成 27 年 11 月 28 日 仙台市若林区中央市民センター

仙白園プロジェクト

通信 No. 33



「仙白園プロジェクト・人」は、若者を中心に、仙台白菜などを畑で育てることを通して、様々な人たちと交流しながら、参加者の活動を社会・地域につなげることを目指しています。

10月、11月の活動は、12月19日(土)に開催予定の冬のイベントについて話し合いを行いました。学生メンバーを中心にイベント参加者に提供する白菜料理やイベントの内容を考えました。話し合いの結果、今年は、「白菜たっぷり鍋でクリスマス会」と題して開催することになりました。会議後は、仙白園メンバーひとりひとりが、試食用の白菜を収穫しました。



若者を中心とした活発な、いい打合せになりました



開始時間は？ どんな鍋にする？

仙白園プロジェクト 企画による
白菜たっぷり鍋でクリスマス会
若林区中央市民センター敷地内で育てた白菜を
みんなで一緒に食べましょう！！
あったかいんだからよ！

参加費 無料です！

<日時> 平成27年12月19日(土) 12:00~14:00
<場所> 仙台市若林区中央市民センター(若林区文化センター内)
1階アート・ギャラリー「わかぶん」
<持ち物> 自分自身の飲み物

仙白園メンバーが心を込めて
白菜鍋(3種)をご提供します。
ぜひ来てください！

<アクセス(右地図参照)>
○地下鉄でのおの方
地下鉄東通線、仙台駅から約6分、美原駅まで下車し、
南口から徒歩約10分、運賃200円。(7分~8分に一本電車が停ります。)

○バスでのおの方
仙台市営バス、仙台駅西口バスプール5番のりばから約10分。
若林区役所前で下車し、徒歩3分、運賃180円
若林区役所線 美原線 高野宮駅行本線特急(1049 1138 1148 1218)
場所 若林区役所・運賃乗降点 降の目標 降の目標(1144 1244)

お問い合せ
若林区中央市民センター TEL:022-282-1173
若者社会参画型学習推進事業 仙白園プロジェクト・人



平成 27 年 12 月 19 日 仙台市若林区中央市民センター

仙白園プロジェクト

通信 No. 34



「仙白園プロジェクト・人」は、若者を中心に、仙台白菜などを畑で育てることを通して、様々な人たちと交流しながら、参加者の活動を社会・地域につなげることを目指しています。

12月19日(土)に冬のイベント「仙白園クリスマス会」を開催しました。敷地内畑で育てた白菜を収穫し、3種類の白菜鍋を地域の方々やチャイルドボランティア「チャボ!」のメンバーに提供しました。3種類の白菜鍋は、学生メンバーが中心に作成した「ミルフィーユ鍋」、「キムチ鍋」、大人メンバーが作成した「白菜うま煮鍋」でどの鍋も好評でした。

今回のクリスマス会は学生メンバーが中心となって企画・運営しました。会を終えて、「イベントを実施してみて気付いたこと・感じたこと」がそれぞれのメンバーから反省としてでました。来年度の活動に向けて貴重な経験となるイベントになりました。



【前日準備の様子 飾り付け作業・看板製作 がんばりました】



【白菜と豚ばら肉のミルフィーユ鍋班】



【アツアツのキムチ鍋班】



【白菜うま煮鍋班】



【代表のあいさつ】



【メンバー自己紹介】



【約30名の方々にお越しいただきました】

<反省会から>

- 会の運営について、いつ始めるのか、いつ配るのかなど細かい打ち合わせをもっとするべきだった。
- 企画から運営まで、ひとつのイベントを実施する大変さを知った。
- もっと他の区の若い人たちに来てもらうためには、自分たちも他の区の若者たちがどんなことをしているのか知る必要があると感じた。

平成 28 年 2 月 13 日 仙台市若林区中央市民センター

仙白園プロジェクト

通信 No. 35



「仙白園プロジェクト・人」は、若者を中心に、仙台白菜などを畑で育てることを通して、様々な人たちと交流しながら、参加者の活動を社会・地域につなげることを目指しています。

2月13日(土)にせんだいメディアテーク オープンスクエアにおいて、平成27年度「若者社会参加型学習推進事業」の成果報告会が開催されました。「仙白園プロジェクト・人」からも4人の学生が参加し、これまでの取り組みについて発表してきました。各区の成果報告のあとは、区ごとのブースでのフリートークとなり、取り組み内容について説明するなど来場者の方々との交流を深めました。



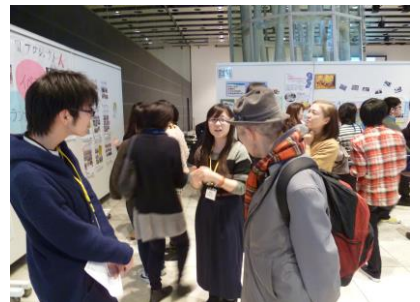
【2月6日 フリートークブースの掲示物作成 がんばりました】

【若林区ブース こんな感じです】



ボランティア活動を通して小さな子どもたちと関わったり、畑活動やイベントを通して地域の人と関わったりしたほかメンバーの間にも学校や立場の違いがあったことで活動がより有意義なものになったと感じています。

区と区の交流会を企画するとより、情報交換になると思います。他区のイベントに参加するのはなかなか難しいため、とりあえず会ってみようと思えるイベントを企画したい。



＜成果報告会参加者アンケートから＞

①発表で参考になったのは、どの区の事業でしたか

太白区参加者：農業を学びながらも地域と接していたから。

泉区参加者：地域ぐるみでの交流，特にお年寄りの方との交流が出来ていて良いと思った。

②印象の深い事業はどの事業でしたか（市民センター職員より）

・歴史を学びながらの白菜プロジェクト→枝豆→ジャガイモ等，地域づくりと地域の人づくりがうまくマッチングしていると思いました。

・目的がはっきり明示されており，パワーポイントのまとめ方にしても，シンプルで分かりやすかった。発表者の表情が生き生きしていた。

・チャボ→JL→仙白園 きっちりと道筋ができていて，この事業の王道であると思う。

平成 28 年 2 月 27 日 仙台市若林区中央市民センター

仙白園プロジェクト

通信 No. 36



「仙白園プロジェクト・人」は、若者を中心に、仙台白菜などを畑で育てることを通して、様々な人たちと交流しながら、参加者の活動を社会・地域につなげることを目指しています。

2月27日（土）は、学生たち作成のカボチャスイーツを食べながらのお茶っこ飲みを行いました。カボチャスイーツは夏に収穫しておいたカボチャ（白爵）を使用してのカボチャプリン。なかなか思うように固まらず、完璧なカボチャプリンとはなりませんでした。とてもおいしくいただきました。その他、13日にせんだいメディアテークで行われた成果報告会の発表を再現したり、5年間の仙白園活動を振り返る写真を見ながら、お茶っこ飲みの話に花が咲きました。



【白爵カボチャを割ってみた】
収穫してから日にちが経っていたので、恐る恐る切ってみました。見事な果実でした。それもそのはず、白爵カボチャの特長は貯蔵性が抜群でホクホク。果実の水分含量が元々少ないのが腐れない原因のようです。それにしてもとても硬かった。



【まずは皮むき】



【人数も増えて】



【職員はひたすら煮込む】



【成果報告会の発表】



【煮込んだカボチャを食べながら】



【ちょっとゆるいけどプリンの完成】



＜1年間の活動をとおして参加者の感想より＞

- ・地域の方々と関わり、今まで知らなかったことを学ぶことができました。
- ・私たちは学校や職場の違いから共通の時間を見つけるのが難しいという、厳しい問題に直面してきました。ただ、そんな状況でもこうして1年間活動を続けてこれたことは、それだけで大きな価値のあることだと考えています。単純なことですが、まずは活動に参加し、皆で顔を合わせることで、事業をより良いものにし、ひいては主体的に活動に取り組む原動力になると思います。